

県高等学校長協会の学習指導委員会研修会！

9月10日(月)午後、茨城県教育研修センター（笠間市平町1410）で、「平成30年度茨城県高等学校長協会 学習指導委員会 拡大研修会」が開催されました。私は、昨年度まで3年連続で当委員会の委員長をしていました。今年は、講師依頼とパネルディスカッションの司会を担当しました。県内の高校等の校長先生87名の参加がありました。

講演会の講師は、産業能率大学の皆川雅樹准教授と、(株)Findアクティブラーナーの永井充社長でした。お二人ともワークを入れながらの素晴らしいAL型講演でした。

皆川先生と初めて会ったのは、2015年8月1日の「リクルート教育セミナー」でした。その2か月半後の10月16日には、当時校長をしていた牛久高校で模擬授業をやっていただきました。茨城県高校教育研究会（高教研）歴史部の公開授業（「アクティブ・ラーニング入門」）でした。何と県内91名の歴史の先生が参加しました。その時、皆川先生のAL型模擬授業（高1・世界史A）を見て、「こんな授業をやっていいんだ〜」と目覚めた先生が多くいました。皆川先生は、本県のALに火をつけてくれた一人です。

永井社長と初めて会ったのは、2015年8月5日の「アクティブ・ラーニング研修会」でした。永井社長の会社が2015年8月に立ち上げた、教員ポータルサイト「Find! アクティブラーナー」は、今や登録者数が40万人を超えました。なお、そのサイトには、本校の「TO学習」（国語のビブリオバトル編）の授業風景も掲載されています。

講演後に私が司会でパネルディスカッションを実施しました。時間が33分間しかなかったのですが、二人とも友達なので楽しくできたと思います。この二人は、これからの日本の教育を牽引していく、素晴らしいリーダーだと思います。今日は、二人の講演を県内の多くの校長先生方に聴いていただくことができ、とてもよかったと思います。

